

平成 28 年（2016 年）11 月 30 日

CiNii Books に新機能／国立国会図書館デジタルコレクションと連携 電子版の本文データへの直接アクセスが可能に

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所（NII、所長：喜連川 優、東京都千代田区）は 11 月 30 日から、大学図書館に所蔵された本の情報検索サービス「CiNii（サイニイ）Books」(<http://ci.nii.ac.jp/books/>) に「国立国会図書館デジタルコレクション」(<http://dl.ndl.go.jp/>) との連携機能を新規追加します。これにより、CiNii Books の利用者は、CiNii Books に情報が収録されている図書・雑誌について、検索結果画面から国立国会図書館デジタルコレクションで公開されている本文に直接アクセスして閲覧することが可能になります（別紙参照）。

CiNii Books は、日本国内の大学図書館などが所蔵する本（図書や雑誌など）の情報検索サービスです。NII が運用する目録システム（NACSIS-CAT）^(*1) に蓄積された国内の大学図書館など約 1200 館が所蔵する 1 千万件以上（のべ 1 億冊以上）の本の情報や、約 150 万件の著者の情報を検索することができます。

国立国会図書館デジタルコレクションは、国立国会図書館で収集・保存しているさまざまなデジタル資料を検索・閲覧できるサービスです。国立国会図書館が過去に公開していた「貴重書画像データベース」「近代デジタルライブラリー」「児童書デジタルライブラリー」などインターネットで資料の画像を見ることができるサービスも統合されています。図書（約 96 万点）、雑誌（約 126 万点）をはじめ、電子書籍・電子雑誌（約 40 万点）、古典籍資料（約 9 万点）、歴史的音源（約 5 万点）など、計約 300 万点の資料が登録されています。このうち、約 82 万点がインターネットで公開され、絶版などの理由で入手困難な資料約 142 万点が全国の図書館等（約 750 施設）で閲覧可能です。

今回の連携で、国立国会図書館デジタルコレクションの電子リソースのうち CiNii Books とひも付けられた約 76 万件のデータへのリンクが CiNii Books の検索結果画面に表示されるようになります。このうち、国立国会図書館デジタルコレクションでインターネット公開されている資料については、図書館に足を運んで実物の図書・雑誌を閲覧したり、改めて国立国会図書館デジタルコレクションで電子リソースを検索したりすることなく、図書・雑誌の本文データが見られるようになります。

今回のように電子化された本文へのリンクを検索結果として表示できるようにする連携は、独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所が運用する「全国遺跡報告総覧」^(*)2)、および、米国の大学図書館を中心とした電子化プロジェクト「HathiTrust Digital Library」^(*)3) との間でも実施しています。

NII は研究と事業を両輪として活動に取り組んでいます。日本の学術コミュニティの発展に不可欠なインフラストラクチャーである「学術情報ネットワーク (Science Information Network : SINET)」の構築・運用を担っており、今年 4 月から運用を始めた「SINET5」は全都道府県を 100Gbps の超高速回線で結んで国際回線も増強し、信頼性や機能性を高めています。また、大学などの教育研究機関や学会などの学術コミュニティとの連携をベースに、学術コミュニティが必要とする学術論文や図書、データベースなどの学術コンテンツを確保・形成し、新たな価値を付けて世の中に広く発信する次世代学術コンテンツ基盤の構築を進めています。NII は今後もより高品質で利便性が高く、オープンな次世代学術コンテンツ基盤の構築に取り組んでいきます。

以上

〈メディアの皆様からのお問い合わせ先〉

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所

総務部企画課 広報チーム

TEL:03-4212-2164 E-mail : media@nii.ac.jp

(*)1 目録システム (NACSIS-CAT) : NII が提供する目録所在情報サービスの一つ。全国の大学図書館などにどのような学術文献 (図書・雑誌) が所蔵されているかが即座に分かる総合目録データベース。データベースを効率的に形成するため、標準的な目録データ (MARC) を参照する機能を備え、全国の大学図書館などによるオンラインの共同分担入力が行われている。<https://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/cat/>

(*)2 「全国遺跡報告総覧」: 埋蔵文化財の発掘調査報告書を全文電子化して、インターネット上で検索・閲覧できるようにした電子書庫。NII の最先端学術情報基盤 (CSI) 整備事業の委託を受け、平成 20 年度 (2008 年度) ~平成 24 年度 (2012 年度) の 5 年間に、全国の国立大学 21 校が連携して取り組んだ「全国遺跡資料リポジトリ・プロジェクト」によって構築された「遺跡資料リポジトリ」のシステムとコンテンツを、奈良文化財研究所が引き継いで運用している。委託事業期間に約 1 万 4 千冊の報告書を電子化した。<http://sitereports.nabunken.go.jp/>

(*)3 「HathiTrust Digital Library」: 米国の大学図書館を中心とした図書や雑誌等の資料の電子化プロジェクトで、学術的・文化的記録を現代の研究者の利用に供し、将来の利用者のために保存することが目的。全体では 1 千万点以上のコンテンツを公開しており、人文・社会科学から自然科学までの全学問分野を対象とし、英語を中心としたさまざまな言語の図書や雑誌の本文が読めるようになっている。日本では慶應義塾大学が平成 26 年 (2014 年) から参加しており、慶應義塾図書館所蔵の古典籍資料等が HathiTrust Digital Library で利用可能である。<https://www.hathitrust.org/>

〈別紙〉 CiNii Books の検索結果画面



検索結果: 医学中央雑誌

電子リソースにアクセスする 全3,275件

- 医学中央雑誌 = Japana centra revuo medicina (1) 1903.3
- 医学中央雑誌 = Japana centra revuo medicina (2) 1903.4
- 医学中央雑誌 = Japana centra revuo medicina (3) 1903.5
- 医学中央雑誌 = Japana centra revuo medicina (4) 1903.6
- 医学中央雑誌 = Japana centra revuo medicina (5) 1903.7

国立国会図書館デジタルコレクション

リンクをクリックすると
国立国会図書館デジタルコレクション
に移動

国立国会図書館デジタルコレクション

医学中央雑誌 = Japana centra revuo medicina (1)

医学中央雑誌 = Japana centra revuo medicina (1)

医学中央雑誌 = Japana centra revuo medicina (1)

※画面は国立国会図書館ウェブサイト